

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	28	1	基本事務事業名	適応指導事業	事務事業名	適応指導事業	公的関与	9	シート作成日	平成23年6月15日	
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志	シート作成者名	前田晋志			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	1. 人が輝くまちづくり		実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(1) 学校教育の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策	(4) 心の問題への対応		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市適応指導教室の設置及び運営に関する要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内の学校に登校しにくい児童生徒									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	学校に登校しにくい児童生徒たちに、情緒の安定、基本的な生活習慣の改善、集団生活への適応、基礎学力の補充等の相談や指導を行い、学校への復帰や社会的に自立する力を養います。								
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)										
① 教科学習: 利用者個々の学習状況を基に個別指導計画を立て、基礎学力補充等の学習指導を行います。												
② 体験活動: 農作業、職業体験、自然体験、スポーツ活動、調理実習、地域行事への参加等を通じて社会的に自立する力を養います。												
③ 相談活動: 集団生活、悩み、進路、将来等、個々の課題についての相談を通して自己形成への支援を行います。												
④ 訪問活動: 適応指導教室に通級できない問題がある子どもたちを定期的に家庭訪問して、保護者を交えた聞き取り状況調査による適応指導を行っています。												
⑤ 関係機関との連携: 不登校問題に対する運営協議会、担任教諭、民生委員児童委員等の関係機関との連携を密にして、学校復帰に向けた支援を行っています。												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	学校復帰率	学校復帰を目標としています。	%	目標	100	100	100	100				
				実績	90	100						
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 適応指導費		
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考						
		国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金	937	千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源	268	千円	1,108 千円	1,442 千円						
	計(A)	1,205	千円	1,108 千円	1,442 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.080 人	503 千円	0.080 人	490 千円	0.080 人	484 千円				
		臨時・嘱託職種	適応教室指導員		適応教室指導員		適応教室指導員					
臨時・嘱託工数・経費		1.000 人	1,800 千円	1.000 人	1,800 千円	1.000 人	1,800 千円					
全体事業費(A+B)		3,508 千円	3,398 千円	3,726 千円								

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
		○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	不登校の子どもたちがいる限り、子どもたち個々の状況を的確に把握し、関係機関と連携を密にして適応指導を行い、学校復帰や社会的自立に向けた支援が必要です。	○ 少ない	● 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	● ある	○ ない		● ある	○ ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	不登校の子どもたち自身の心の問題が絡んでくるので成果の有無は見えにくいですが、個々の能力に応じた適応指導を継続することにより社会的な自立が期待できます。	○ いえない	● いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている		昨年度は利用者全員が学校復帰できました。この事業も4年目に入り、悩みや不安を抱える子どもたちに、安心感が得られる居場所が提供できつつあります。	○ 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない			○ あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 概ね達成している			● 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している			○ 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	不登校の子どもたちをできるだけ出さないよう、実践的な指導を行うものであるから、事務内容の見直し等によるコスト面の削減の余地は少ないと思われます。	○ 高い	● 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	● できる	○ できない		● できる	○ できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ● 現状維持		○ 方法改善	○ 民間委託等	○ 拡大・充実 ● 現状維持		○ 方法改善	○ 民間委託等		
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			
	当面の課題	中学校卒業後も何らかの支援を必要としている者にとっての継続的及び長期的な支援。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
改革案と実行計画	支援するための連携のあり方について、支援体制の充実、ボランティアスタッフの支援、家庭に対する支援やはたらきかけのタイミング等、関係機関と常に情報交換していきます。					施設を整備し、現状維持して下さい。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	28	基本事務事業名	外国青年招致事業		事務事業名	外国青年招致事業		公的関与	9	シート作成日	平成23年6月15日		
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	前田晋志		
	事業区分	◎ 1 ソフト事業		○ 3 経常的事務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実			◎ 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実			○ 2 非該当		根拠法令等		語学指導を行う外国青年招致事業			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内全ての小学生・中学生及び地域住民											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	外国人講師による生きた英語に触れることで英語を身近なものとして慣れ親しみ、コミュニケーション能力を養い英語力の向上を目指します。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 中学校英語教育の指導、英語教師へのサポート及び教材の作成支援を行います。														
② 小学校と連携した英語教育の充実に取り組みます。														
③ 地域住民を対象とした英会話教室を開催し、英語に対する理解を深めることにより、地域住民とのコミュニケーションを図ります。														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度		平成 22 年度		平成 23 年度		最終目標		
	配置校		市内4中学校に配置しています。		校	目標 4		4		4		4		
	1週間当たりの時間数		より多くの時間英語に触れさせる必要があります。		時間数	目標 41		42		42				
						実績 41		42						
						目標								
						実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10 教育費		項	1 教育総務費		目	3 外国人青年招致事業	
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		1,458 千円	1,116 千円	1,116 千円								
		一般財源		3,319 千円	1,692 千円	3,531 千円								
	計(A)		4,777 千円	2,808 千円	4,647 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人 628 千円	0.100 人 613 千円	0.100 人 604 千円								
		臨時・嘱託職種		ALT(外国語指導助手)		ALT(外国語指導助手)		ALT(外国語指導助手)						
臨時・嘱託工数・経費		4.000 人 14,400 千円	4.000 人 14,400 千円	4.000 人 14,400 千円										
全体事業費(A+B)		19,805 千円		17,821 千円		19,651 千円								

チェック項目		一次評価		一次評価の説明		二次評価					
		○ 少ない	● 大きい			○ 少ない	● 大きい				
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	英語を身近なものにとらえ、コミュニケーション能力の向上や、国際理解を深めることを目的とした事業である。そのための必要な人的環境の整備は行政の責務なので、この事業の必要性は大きいといえます。		○ 少ない	● 大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある			○ ない	● ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	● ある	○ ない			● ある	○ ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない			○ いる	● いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	英語に対する意欲、英語力の向上は、国際理解の第一歩という意味で貢献度は高いものがあります。また、英語に触れる機会が多いほど成果の向上が期待できます。		○ いえない	● いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる			○ いえない	● いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない			○ する	● しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる			○ できない	● できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている		子どもたちにとっては、生きた英語に触れる楽しさを体験できることで、外国の文化や言葉に対する興味や関心を高めることができます。		○ 目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない				○ あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 概ね達成している				● 概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している				○ 十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	● 高い	○ 適当	費用面では厳しいものがあります。民間事業者への委託を見据えたコスト面の見直しも必要と思われるかもしれません。		● 高い	○ 適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない			○ できる	● できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	● ある	○ ない			● ある	○ ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない			○ ある	● ない				
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ○ 縮小	○ 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	● 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	○ 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	● 民間委託等	
	当面の課題	自治体国際化協会の斡旋により招致していることで、講師個々の能力や適応性等に個人差があるので対応に苦慮することがあります。コスト面、適応性等を考慮検討していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	慣れない日本生活により1年で帰国するケースもあるので、生活に対する不安を解消し、より充実した活動を支援していきます。また同時に、コスト面等から民間事業者委託も視野に入れた検討も行います。					事業の継続と委託方法を検討して下さい。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	28	基本事務事業名	奨学金交付事業		事務事業名	奨学金交付事業		公的関与	9	シート作成日	平成23年6月15日	
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	前田晋志		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)	1. 人が輝くまちづくり				実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(5) 青少年の健全育成				<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(1) 健全育成体制の整備				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市奨学金交付条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	高等学校及び大学に在学する者で、学習意欲があるにもかかわらず経済的な理由で就学が困難な者										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	学習意欲のある若者が経済的な理由で就学する機会が閉ざされないよう、経済的な負担を軽減し就学の機会を確保します。									
			今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 高等学校、高等専門学校及び大学に在学している者に制度の周知を行います。												
	② 奨学金申請の受付、審査、決定を行います。												
	③ 審査委員会で審査し、認定基準を満たした申請者に対し認定通知書の発送及び奨学金を交付します。												
	④ 旧阿波・市場町の貸付者に返還金の通知、収納事務を行います。												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	申請者数	申請に基づくもので目標値設定になじまない。	人	目標									
				実績		119	127						
	交付率	審査委員会で審査します。	%	目標		100	100	100	100				
				実績		82.3	92.1						
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	4	奨学金費
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		681 千円	897 千円	681 千円							
		一般財源		9,791 千円	11,904 千円	12,121 千円							
		計(A)		10,472 千円	12,801 千円	12,802 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	628 千円	0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		11,100 千円	13,414 千円	13,406 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	厳しい経済情勢が背景にあるのか申請者は年々増えています。阿波市の将来を担う優秀な人材育成のためにも有益な事業であり、行政の果たす役割は大きいものがあります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	経済的理由で就学困難な若者にとっては経済的負担の軽減になり就学継続が可能になります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	申請に基づくものなので、申請者数、交付者数の目標設定は困難ですが、この制度の趣旨は概ね理解され達成度は高いと思われます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>				<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	申請者の経済的負担軽減を目的としているので効率化の余地は少ないと思われます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>				<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	3	3	A	4	4	4	3	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	厳しい経済情勢等により交付対象者が年々増えています。有益な事業ではあるが厳しい財政事情の中、今の制度を維持できるか否か苦慮しているところです。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	交付制度の見直しを視野に入れた奨学金本来の趣旨を十分検討する必要があります。					財政課と協議し継続して下さい。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	4	基本事務事業名	小学校管理運営事務	事務事業名	小学校管理運営事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月15日			
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	前田晋志			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 学校施設の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	学校教育法、教育基本法、学校保健法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内全ての小学校											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	教育施設の維持管理を適切に行い、良好な教育環境を提供することで子どもたちの健全な育成を図ります。										
				今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 小学校施設の管理業務を専門業者に委託して適正な維持・管理を行います。														
	② 学校医、歯科医による児童及び職員の健康の保持増進や、薬剤師による学校の環境衛生の維持・改善を図り、学校教育の円滑な運営を推進します。														
	③ スクールバスの適正な維持管理や運行業務を委託して児童の安全な送迎を行います。														
	④ 学校教育の充実・発展に必要な備品購入を適正に行います。														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	業務委託項目数		経常的管理業務なので目標値設定にはなじまない。		数	目標									
						実績	10	11							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	小学校管理費	
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		22,021 千円	23,189 千円	27,167 千円									
	計(A)		22,021 千円	23,189 千円	27,167 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.300 人	1,885 千円	0.300 人	1,838 千円	0.300 人	1,813 千円						
		臨時・嘱託職種		学校用務員		学校用務員		学校用務員							
臨時・嘱託工数・経費		3.000 人	4,716 千円	2.000 人	3,043 千円	2.000 人	3,184 千円								
全体事業費(A+B)		28,622 千円		28,070 千円		32,164 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	児童が1日の大半を過ごす場所なので、安全・安心で快適な環境を提供する必要があることから、継続した施設の維持・管理は必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	学校施設は災害時の避難場所でもあるので、日常の適正な管理により良好な環境が維持できます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	経年による施設の劣化もあるが、定期的に行う適正な維持・管理により、良好な教育環境が維持できています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	委託業者については審査委員会にて審議し、適格業者の選定を行っています。また、長期継続契約の適正な推進により、コスト削減に努めています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	3	1	B	4	4	3	1	B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	厳しい財政事情で経常的経費にも削減が求められる状況ではあるが、子どもたちの安全性を考えると現状の管理業務は必要です。しかし、コスト面からすると見直しの検討も必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	平成20年度からは簡易な修繕は建設労働組合阿波支部の協力により実施しています。今後も関係機関と協力、連携して適正な維持・管理を行います。					良好な施設管理により維持して下さい。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	5	基本事務事業名	小学校教育振興補助金事務	事務事業名	小学校教育振興補助金事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月15日		
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	前田晋志		
	事業区分	○ 1 ソフト事業		○ 3 経常的事務事業		● 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実			● 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実			○ 2 非該当		根拠法令等		学校教育法、教育基本法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内全ての小学校児童											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	小学校教育が円滑で継続的に実施されるよう、必要な財政上の支援を講じて教育の振興を図ります。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 遠距離通学の児童に必要な通学費補助を行います。														
② 特別支援学級の円滑な運営に必要な補助を行います。														
③ 教育研究大会の円滑な運営に必要な補助を行います。														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
	補助項目	教育行政の責務なので目標 値設定にはなじまない。	数	目標										
				実績		5	6							
				目標										
				実績										
目標														
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		2,969 千円	3,651 千円	1,140 千円								
	計(A)		2,969 千円	3,651 千円	1,140 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	628 千円	0.300 人	1,838 千円	0.300 人	1,813 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)			3,597 千円	5,489 千円	2,953 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	子どもたちの「生きる力」をはぐくみ、教育水準の維持向上を図るためには必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	子どもたちの「生きる力」の育成につながり、教育が円滑で継続的に実施されます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	小学校教育の振興が図られています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	教育基本法に定めるところの、教育が円滑かつ継続的に実施されるための必要な財政上の事務なので、効率化の余地は少ないと思われま。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止
	当面の課題	小学校教育の振興を図るためには財政上の支援は必要ですが、阿波市の厳しい財政状況を考えると、補助事業の見直しが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	補助事業の実績や近隣自治体の交付状況を等を精査して、事業効果を検討していきます。					事業効果を検討し継続して下さい。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	6	基本事務事業名	中学校管理運営事務	事務事業名	中学校管理運営事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月15日			
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	前田晋志			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 学校施設の整備				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	学校教育法、教育基本法、学校保健法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内全ての中学校												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	教育施設の維持管理を適切に行い、良好な教育環境を提供することで生徒たちの健全な育成を図ります。											
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① 中学校施設の管理業務を専門業者に委託して適正な維持・管理を行います。															
② 学校医、歯科医による生徒及び職員の健康の保持増進や、薬剤師による学校の環境衛生の維持・改善を図り、学校教育の円滑な運営を推進します。															
③ 学校教育の充実・発展に必要な備品購入を適正に行います。															
④															
⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位	目標	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標							
	業務委託項目数	経常的管理業務なので目標設定にはなじまない。	数	実績	10	11									
				目標											
				実績											
				目標											
			実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	中学校管理費	
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考									
		国庫支出金	千円	千円	千円										
		県支出金	千円	千円	千円										
		地方債	千円	千円	千円										
		その他特定財源	千円	千円	千円										
		一般財源	10,461 千円	11,430 千円	12,799 千円										
		計(A)	10,461 千円	11,430 千円	12,799 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,885 千円	0.300 人	1,838 千円	0.300 人	1,813 千円							
		臨時・嘱託職種	学校用務員		学校用務員										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	1.000 人	1,522 千円	1.000 人	1,592 千円								
全体事業費(A+B)		12,346 千円	14,789 千円	16,204 千円											

CHECK		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	生徒が1日の大半を過ごす場所なので、安全・安心で快適な環境を提供する必要があることから、継続した施設の維持・管理は必要です。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	学校施設は災害時の避難場所でもあるので、日常の適正な管理により良好な環境が維持できます。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	経年による施設の劣化等もあるが、定期的に行う適正な維持・管理により、良好な教育環境が維持できています。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	委託業者については審査委員会で審議し、適格業者の選定を行っています。また、長期継続契約の適正な推進により、コスト削減に努めています。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>				<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>				<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>				<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	1	B	4	4	3	1	B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	厳しい財政事情で経常的経費にも削減が求められる状況ではあるが、生徒の安全性を考えると現状の管理業務は必要です。しかし、小学校同様コスト面を考えると見直しの検討も必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	平成20年度からは、簡易な修繕は建設労働組合阿波支部の協力により実施しています。今後も関係機関と協力、連携して適正な維持・管理を行います。					良好な施設管理により維持して下さい。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	28	7	基本事務事業名	中学校教育振興補助金事務	事務事業名	中学校教育振興補助金事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月15日			
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志		シート作成者名	前田晋志				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	学校教育法、教育基本法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内全ての中学校生徒										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	中学校教育が円滑で継続的に実施されるよう、必要な財政上の支援を講じて教育の振興を図ります。									
				今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 生徒会活動に必要な補助を行います。													
	② 特別支援学級の円滑な運営に必要な補助を行います。													
	③ 進路指導に必要な補助を行います。													
	④ 生徒派遣に必要な補助を行います。													
	⑤ 遠距離通学の生徒に必要な通学費補助を行います。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	補助項目		教育行政の責務なので目標設定にはなじまない。		数	目標								
						実績	9	9						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		11,750 千円	11,556 千円	11,955 千円								
		計(A)		11,750 千円	11,556 千円	11,955 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.200 人	1,257 千円	0.200 人	1,225 千円	0.300 人	1,813 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		13,007 千円		12,781 千円		13,768 千円								

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	生徒たちの「生きる力」をはぐくみ、教育水準の維持向上を図るためには必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	生徒たちの「生きる力」の育成につながり、教育が円滑で継続的に実施されます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる		<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		中学校教育の振興が図られています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	教育基本法に定めるところの、教育が円滑かつ継続的に実施されるための必要な財政上の事務なので、効率化の余地は少ないと思われます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	中学校教育の振興を図るためには財政上の支援は必要ですが、阿波市の厳しい財政状況を考慮すると補助事業の見直しが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	補助事業の実績や近隣自治体の交付状況等を精査して、事業効果を検討していきます。					事業効果を検討し継続して下さい。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	28	8	基本事務事業名	幼稚園管理運営事務	事務事業名	幼稚園管理運営事務	公的関与	1	シート作成日	平成23年6月15日				
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志	シート作成者名	前田晋志					
	事業区分	○ 1 ソフト事業		● 3 経常的事務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実			○ 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実			● 2 非該当		根拠法令等	学校教育法、教育基本法 学校保健法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内全ての幼稚園園児											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	幼稚園における教育内容・体制の充実、施設の適正な維持管理により、安全・安心・快適な幼稚園教育を行います。										
				今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 幼稚園施設の管理業務を専門業者に委託して、適正な維持・管理を行います。														
	② 学校医、歯科医及び薬剤師による園児及び職員の健康の保持増進や、薬剤師による環境衛生の維持・改善を図り、幼稚園教育の円滑な運営を推進します。														
	③ スクールバスの適正な運行委託により、園児の安全な送迎を行います。														
	④ 幼稚園保育料等の賦課、収納事務を行います。														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
	業務委託項目数		経常的管理業務なので目標 値設定にはなじまない。		数	目標									
						実績	7	7							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	4	幼稚園費	目	1	幼稚園費	
	直接事業費			平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考		
		国庫支出金				千円			千円			千円			
		県支出金				千円			千円			千円			
		地方債				千円			千円			千円			
		その他特定財源		37,854		千円	31,693		千円	40,263		千円			
		一般財源				千円			千円			千円			
		計(A)		37,854		千円	31,693		千円	40,263		千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.700	人	4,398	千円	0.700	人	4,288	千円	0.800	人	4,836	千円
		臨時・嘱託職種		幼稚園助教諭			幼稚園助教諭			幼稚園助教諭					
臨時・嘱託工数・経費		26.000	人	45,458	千円	26.000	人	44,148	千円	26.000	人	47,944	千円		
全体事業費(A+B)				87,711	千円			80,129	千円			93,043	千円		

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	園児が1日の大半を過ごす場所であるので、安全で安心な環境を提供する必要があることから、継続した施設の維持・管理は必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	日常の適正な管理により良好な環境が維持できます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	経年による施設の劣化もあるが、定期的に行う適正な維持・管理により、良好な教育環境が維持できています。また、園児及び職員の健康増進が図られています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	施設管理、スクールバスの委託は、長期継続契約の適正な推進によりコスト削減に努めています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	2	B	4	4	3	2	B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	柿原幼稚園を除く全ての幼稚園は新耐震基準適合、柿原幼稚園は耐震強度有りと診断結果が出ているが、経年による劣化も見られることから、今後大規模な修繕が必要かと思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	小・中学校同様、管理業務の見直しや必要な修繕等により良好な教育環境を維持していきます。					良好な施設管理により維持して下さい。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	28	9	基本事務事業名	小学校英語活動事業	事務事業名	小学校英語活動事業	公的関与	9	シート作成日	平成23年6月15日			
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志	シート作成者名	前田晋志				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)	1. 人が輝くまちづくり				実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(1) 学校教育の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策	(2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	学校教育法 教育基本法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内全ての小学生											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	外国語を通じて言葉や文化について理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成します。										
			今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 全ての小学校で日本人英語講師の指導による年間35時間の英語活動を行います。													
	② 月に1時間、外国人英語講師、担任教師及び日本人英語講師による指導を行います。													
	③ 小・中連携協議会を定期的に開催し、より良い英語活動の実践について研究します。													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	英語講師配置校		全小学校に配置		数	目標	10	10	10	10				
						実績	10	10						
	年間時間数		より多くの時間英語親しむ必要があります。		学習時間	目標	35	35	35	35				
						実績	35	35						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		1,543 千円	1,399 千円	1,472 千円								
	計(A)		1,543 千円	1,399 千円	1,472 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.070 人 440 千円	0.070 人 429 千円	0.070 人 423 千円								
		臨時・嘱託職種		英語指導講師		英語指導講師		英語指導講師						
臨時・嘱託工数・経費		5.000 人 10,800 千円	5.000 人 9,900 千円	6.000 人 12,960 千円										
全体事業費(A+B)		12,783 千円		11,728 千円		14,855 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価		
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	国際化が進行する現在、将来的に国際社会で活躍できる人材を育成するためには、できるだけ早い段階から外国の言葉や文化に慣れ親しむことは極めて重要であり必要なことです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	23年度から5・6年生を対象に英語活動が完全実施されています。阿波市では18年度からいち早く実施して6年目を迎え、子どもたちの英語に対する意欲の向上に大きな成果が見られます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	昨年度実施した調査では、英語がとても楽しいと回答があった児童は全体の95%ありました。子どもたちの関心や意欲も高まり、事業の目的が概ね達成できているように思われます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	義務教育における教育活動の一環として行っていることから、効率化の余地は少ないと思われます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
当面の課題	小学校英語活動から中学校英語学習への効果的なつながりを検証し、実践していく必要があります。また、中学校の教師を対象とした中学校英語へのスムーズな移行の在り方や指導法に関する研修が必要です。					事業内容を検討しながらより積極的に実践して下さい。						
改革案と実行計画	小学校6年間の英語活動が中学校の英語教育にスムーズに移行できるよう、小・中連携を強化・推進していきます。											
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	10	基本事務事業名	理科教育振興事業	事務事業名	小学校理科教育振興事業	公的関与	2	シート作成日	平成23年6月15日		
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	前田晋志		
	事業区分	◎ 1 ソフト事業		○ 3 経常的事務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実		○ 1 該当		平成	17	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 学校施設の整備		◎ 2 非該当		根拠法令等		理科教育振興法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内の小学校											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	小学校の理科・算数教育の充実に必要な教材備品の整備を行います。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 理科・算数教育の充実に必要な教材備品の整備を行います。														
② 国庫補助金の申請を行います。														
③ 備品購入事務を行います。														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	整備率		整備の充実を図るため		%	目標	35	80	90	100				
						実績	70	80						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
	直接事業費		平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考		
		国庫支出金			6,349	千円		375	千円		750	千円		
		県支出金				千円			千円			千円		
		地方債				千円			千円			千円		
		その他特定財源				千円			千円			千円		
		一般財源			6,662	千円		486	千円		750	千円		
		計(A)			13,011	千円		861	千円		1,500	千円		
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200	人	1,257	千円	0.030	人	184	千円	0.030	人	181	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	
全体事業費(A+B)				14,268	千円		1,045	千円		1,681	千円			

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	この事業は国庫補助事業なので、小学校の理科教育の充実、振興には重要であり、今後とも活用していきます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	毎年度計画的に実施することにより、各学校に必要な教材が整備できます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	平成17年度より毎年3校ずつ整備しています。21年度には国の補正予算で大規模な整備ができ、理科教育の充実・振興が図られています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	補助率が2分の1なので効果的です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	各学校の状況を把握したバランスのとれた予算配分により、学校間の格差の是正を図って行きます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	理科教育設備整備事業がある限りこの事業を活用して、理科教育の充実・振興を図って行きます。					継続して整備を図り充実して下さい。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	28	11	基本事務事業名	理科教育振興事業	事務事業名	中学校理科教育振興事業	公的関与	2	シート作成日	平成23年6月15日				
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志	シート作成者名	前田晋志						
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成	17	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 学校施設の整備			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	理科教育振興法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内の中学校												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	中学校の理科・算数教育の充実に必要な教材備品の整備を行います。											
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① 理科・数学教育の充実に必要な教材備品の整備を行います。															
② 国庫補助金の申請を行います。															
③ 備品購入事務を行います。															
④															
⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
	整備率		整備の充実を図るため		%	目標	25	80	90	100					
						実績	70	80							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費	
	直接事業費			平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考		
		国庫支出金				2,644	千円			125	千円	250		千円	
		県支出金					千円				千円			千円	
		地方債					千円				千円			千円	
		その他特定財源					千円				千円			千円	
		一般財源				2,809	千円			196	千円	250		千円	
		計(A)				5,453	千円			321	千円	500		千円	
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.200	人	1,257	千円	0.030	人	184	千円	0.030	人	181	千円
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円		
全体事業費(A+B)				6,710	千円	505	千円	681	千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	この事業は国庫補助事業なので、中学校の理科教育の充実、振興には重要であり、今後とも活用していきます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	毎年度計画的に実施することにより、各学校で必要な科教材が整備できます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	平成17年度より毎年1校ずつ整備しています。21年度には国の補正予算で大規模な整備ができ、理科教育の充実・振興が図られています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	補助率が2分の1なので効果的です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	各学校の状況を把握したバランスのとれた予算配分により、学校間の格差の是正を図って行きます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	理科教育設備整備事業がある限りこの事業を活用して、理科教育の充実・振興を図って行きます。					継続して整備を図り充実して下さい。							
委員会指摘事項													